



2022年4月11日

各位

上場会社名 黒谷株式会社
代表者 代表取締役社長 黒谷 暁
(コード番号 3168 東証スタンダード市場)
問合せ先責任者 代表取締役副社長 井上 亮一
(TEL 0766-84-0001)

2022年8月期第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年4月11日開催の取締役会において、2021年10月11日に公表いたしました業績予想数値と差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績の動向を踏まえ、2022年8月期(2021年9月1日～2022年8月31日)の連結業績予想数値を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異(2021年9月1日～2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 32,102	百万円 380	百万円 343	百万円 240	円 銭 16.94
実績値(B)	40,297	819	639	349	24.63
増減額(B-A)	8,195	438	296	109	
増減率(%)	25.5%	115.4%	86.4%	45.5%	
(ご参考)前期実績 (2021年8月期)	26,968	1,440	661	438	30.96

2. 2022年8月期通期連結業績予想の修正(2021年9月1日～2022年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 63,164	百万円 823	百万円 755	百万円 528	円 銭 37.26
今回修正予想(B)	79,315	1,266	1,051	638	44.85
増減額(B-A)	16,151	442	296	109	
増減率(%)	25.6%	53.7%	39.2%	20.6%	
(ご参考)前期実績 (2021年8月期)	62,058	3,197	2,096	1,353	95.42

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、ワクチン接種効果等によりオミクロン変異株の感染拡大による悪影響はあったものの総じて回復基調は維持されました。しかしながら想定以上に米金利が上昇しインフレ懸念が強まりドル高となった一方、サプライチェーンの混乱や生産及び物流の停滞、加えて地政学リスク、経済のグリーン化により商品価格全般に供給逼迫となったことから、先行きへの思惑が交錯いたしました。

このような外部環境のなか、販売数量では前年同四半期比インゴットは増加、スクラップはやや減少で全体では微増、また、当社グループの主力取扱商品である銅価格が、供給逼迫による好需給環境を背景に高値圏で推移したこともあり、期中平均円ベース Cash 価格で同四半期比 41.1%の大幅高となりました。結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社に帰属する四半期純利益とも前回発表予想を上回る見込みであります。

なお、通期連結業績予想につきましては、引き続きロシアのウクライナ侵攻や変異ウイルスの感染拡大影響による商品価格の上昇・インフレ進行そして米国の金融引締めなど不透明感は強いものの、世界経済の自律回復の動きは継続されると思われ、また、銅をはじめとした非鉄金属価格も好需給環境も維持されると思われることからドル/円為替レートは同 4.6%プラスの 113 円、ロンドン金属取引所銅 Cash 価格は同 4.4%プラスの 9,400 ドルと計画したことにより、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益とも上方修正いたします。

なお、今後も今回公表の業績予想との対比において業績予想の修正を行う必要が生じた場合は、速やかに修正業績予想の開示を行うことといたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上